

## 大阪府: 社会的養護のもとで生活する子どもへのヒアリング(結果の概要)

### 1. インタビューガイド

- (1) 児童相談所改革について
- (2) 「子どもの声をきこう」という取り組みについて
- (3) 「里親家庭を増やそう」という動きについて
- (4) みんなが生活している施設について (小規模化、地域分散化など含む)
- (5) 施設を出た後の生活について
- (6) そのほか、今、生活していて気になること (学校、お友だち、職員など)

### 2. ヒアリング調査の実施日程

2019年11月1日	母子生活支援施設	女子 2名 男子 1名
2019年11月5日	児童心理治療施設	女子 2名 男子 2名
2019年11月30日	児童養護施設 (大舎)	女子 3名 男子 3名
2019年12月1日	里親家庭の委託児童	女子 2名
2019年12月1日	児童養護施設 (グループホーム)	女子 3名 男子 3名
2019年12月8日	児童自立支援施設	女子 2名 男子 3名

合計 26 名

(小学校中学年から高校生年齢まで)

※退所児童については、事務局が大阪市と共同で個別インタビューを実施 (実施日: 2019年11月2日、16日、25日)

《内訳》児童養護施設経験者: 5名 里親・FH 経験者: 2名

### 3、ヒアリング結果の概要

#### (1) 児童相談所改革について

	会う頻度と要望	月に2回 毎月	児童自立支援施設 児童心理治療施設	よく来てくれているので頻度に関する不満はない こちらから電話してもつながらないこともある 土日の電話も対応して欲しい 一度に3人とかで来ないで欲しい	もっと来て欲しい 話したい時に限って連絡がつかない 約束の時間に来ない CWは困る
		2か月～数か月に1回	多くの児童養護施設の子ども	子どもの都合に合わせて来て欲しい 子どもが来て欲しい時にちゃんと来て欲しい	
		ほとんど来ない	母子生活支援施設 里親家庭	別に会いに来なくても良い 今さら来られても何を話せばいいかわからない 突然アポなしで来たりするのはやめて欲しい 事後報告の多いCWは困る	
ケースワーカーについて	どんなCWがいいか	性別	女子は女性のワーカーの方が話しやすい (同性のワーカー希望) 女子だけど異性のワーカーの方が話しやすい		
		話しやすさ	話しやすい人 話すときに笑顔がない人は難しい 子どもから話せなくても、大人から色々話しかけてくれる人 相槌がわざとらしい人は困る どんな話も否定せずに受け止めてくれる人 子どもが感情的になっても叱らず冷静に受け止めてくれる人		
		性格、資質	優しい人 経験豊富でそれに基づいた具体的なアドバイスをくれる人 なるべく会いに来てくれる人、定期的になんかと来てくれる人		

入所前/入所時の説明について	安心できたこと	施設の見学や説明	施設の説明はわかりやすかった 同じような境遇の子どもがいると説明された 事前に見学できてよかった パンフや写真で説明してもらってよかった 絵に描いて説明してくれた 見学は無理でも電話で説明してくれた
		施設生活への期待	早く親から離れたい気持ちが強かったんで、施設入所について不安より楽しみの方が強かった 電話で施設の職員から説明を受けた きょうだい同じ施設にしてもらえてよかった
	不安だったこと	説明がなかった	施設に関する説明は受けずに施設に来た。入所後徐々に理解をした 施設の名前も告げられず、いきなり連れていかれた
		友達関係	施設入所に伴い転校することが不安だった 施設の子とも同士の関係が不安だった
		相談/質問できない気持ち	どんな施設か不安だったけどCWには不安を話したり質問したりはできなかった 決定事項という雰囲気があり、嫌とは言えない雰囲気だった
	困惑や要望	あきらめ	自分の行動が入所理由なので仕方ないというあきらめ 自分の希望や意見を言っても無駄だと思わされる経験が多すぎた 施設に行きたくないという気持ちが尊重されていないと感じた 不安はあったが、仕方ない頑張ろうと前向きになろうと思った
		不満	施設に行く理由について納得いかない部分はあった 施設に行きたくないと言った
		説明とのギャップ	説明されて思ってたイメージと実際にみた施設は違った 事前に見学したけど、建物や生活がショックだった

一時保護 について	生活 の 質	満足	職員がやさしかった。職員がよく意見や話を聞いてくれた 部屋や建物がきれいだった 活動などとても楽しかった 子どもの年齢関係なく楽しく過ごせた ごはんが美味しかった
		ルールへの不満	食事中も私語禁止 他の子と話せない、個別対応が寂しかった アームルール（距離感をつかむの）が難しかった 職員が厳しかった 外出できないのがストレスだった 時間のルールが厳しい、自由な時間がない
		生活の質	やることなく時間が長く感じた 漫画などの種類が少ないので退屈 ずっと見張られて生活している感じがいやだった 楽しくなかった
		一時保護のタイミング	修学旅行の前日に一時保護されて行けなかった。時期やタイミングに配慮して欲しい
		子ども同士の関係	ストレスの高さが子ども間のトラブルにつながっている気がした 子ども同士の告げ口の応酬がすさまじい

(2)「子どもの意見を聴こう」という取り組みについて

施設の職員/養育者について	満足	よく話を聴いてくれる 困っていることを相談できる。具体的な解決方法やアドバイスをくれる 個室で話を聴いてくれるのがうれしい 日頃から気にして声をかけてくれているのがわかる 子ども同士でトラブルの時も、職員がきちんと間に入って解決してくれる よく相談にのってくれる 子ども間のトラブルに適切に介入してくれる	
	不満・要望	要望が実現しない 不満	言っても聞き入れてもらえない 「〇〇（他の職員）に話しておくね」と言われるが、何も変わらない 言ってもきいてもらえないので、あまり期待していない
		職員/養育者 話の聴き方や姿勢	職員によって言うことや厳しさに差があるので統一してほしい 自分の意見を最後まで聴いてほしい
子どもの意見 聴取方法の現 状と満足	アンケート	子ども同士のいじめはないかというアンケートが定期的にあるが、もっと「どうして欲しいか」という施設生活への要望に関するアンケートをして欲しい	
	意見箱	意見箱をみるのは職員なので、第三者が意見を聞きに来てくれた方がいい	
	子ども会	みんなの前で意見を発表しなくてはいけないので意見を言えない／言わない 匿名で、あるいは個別で話を聴いてくれる仕組みが必要	
子どもの意見が生活等に反映された経験		お小遣いが増えた ゲームを買ってもらえた ごはんがあたたかくなった おやつを現物給付ではなく、お金でもらえるようにしてもらった	

(3)「里親を増やそう」という取り組みについて

里親養育についてどう思うか	ポジティブ	里親は増えた方がいい	<p>子どもには家庭が必要だと思う</p> <p>週末里親も増えて欲しい</p> <p>選べるなら里親に自分も行きたいと思うから</p> <p>自分が里親を利用していい思い出しかないので</p> <p>里親が「何がしたい?」「何がいい?」と訊いてくれて一緒に決められるのがうれしかった</p> <p>色んなところに遊びに連れて行ってってくれるから</p>
		里親か施設か 選べるなら里親に行きたい	<p>家族/家庭みたいところで過ごしたい</p> <p>施設はルール厳しいけど、里親は自由そう</p> <p>里親家庭は集団生活ではないのでストレスが少ないと思う</p> <p>自由が多そう</p> <p>子どもが少ない分、子どもの意見を尊重してくれそう</p> <p>大人の目が行き届くので、子ども同士のトラブルは少なそう</p>
	ネガティブ	実親への思い	<p>実親がいるから、里親はいらない</p> <p>実親が好きだと思う子どもに里親はいらない</p>
		人による こんな里親なら OK	<p>おもしろい人</p> <p>受け入れてくれる人</p> <p>優しい人</p> <p>話しやすい人</p> <p>見捨てない人</p> <p>途中でやめない人</p> <p>すぐに怒らない人</p> <p>甘やかすだけではなく、怒るときはちゃんと怒ってくれる人</p> <p>料理上手な人</p> <p>子どものことを一生懸命考えてくれる人</p>

		<p>子ども好きな人      経済的余裕のある人      主夫／主婦がいい      共働きでもいいけど、学校から帰る時間には家にいて「おかえり」と言って欲しい      恩着せがましい人はダメ。「面倒みてやってる」と言ってしまう人はダメ      明るい人。親と離れて暗い気持ちになっているので、明るく接して欲しい      里親の年齢は重要。高齢すぎる里親だと困る。自分の親と同じくらいの年齢      (理由) 話があわない、遊びに連れて行ってもらえない、途中で亡くなって悲しかった      タバコを吸う里親はいやだ      絶対に向いてない人もいるから単純に増やすのは危険</p>
	<p>里親と施設両方が必要</p>	<p>平日は施設で過ごして、週末だけ里親でもいい      短期なら里親養育、長期なら施設がいいと思う。施設は自分に合う職員を選べるから      ひどい里親だったら施設の方がいい</p>
	<p>里親か施設か選べたら      施設を選ぶ</p>	<p>里親だと距離が近すぎて、相談しづらいイメージ      名字が違うから学校でいじめられそう      里親は他人だから気まずい      里親家庭よりも、施設の方が同じ境遇の子どもたちがいて相談できたりして心強いと思う      里親は「合う、合わない」がありそう。施設は職員が多いのでその心配はないと思う</p>

(4)「施設の小規模化・地域分散化」という取り組みについて

施設の 小規模 化	賛成	子ども間の トラブルの回避	<p>人数が少ない方があったかい家庭っぽくなりそう                  年齢は関係なく子どもの人数は少ない方がいい                  子どもの人数が多いとケンカやいじめが増える                  子どもの人数が少ない方が、子どもとして自分の意見が言いやすい                  大人の目が行き届かないと悪いことをする子どもが多くなるから小規模がいい                  職員が減って閉鎖的になる分、定期的に子どもの声を聴く仕組みが必要だと思う                  静かに暮らしたいから小規模化には賛成</p>
		柔軟な生活が可能に	<p>人数が多いとルールが増えるなど不便が多い                  生活しやすくなる、おでかけとかもしやすくなる</p>
	条件 次第	プライバシーの確保	<p><b>4人部屋をなくしてほしい。せめて2人。</b>                  小さい子と一緒にいや                  基本、大人と子どもは1対1がいい</p>
		子どもの年齢構成次第	<p>子どものメンバーによる。子ども同士の関係が悪いと小規模の意味がない                  小さい子がいたらいや。同じくらいの年齢構成ならいい                  年齢バラバラ（小さい子から大きい子までいる）の方がいい。小さい子を世話するのが好き                  同い年が多いと比べられるので、年齢はバラバラがいい                  同い年が多いと学校の参観日や個人懇談の時とかに大変だから、年齢・学年はバラバラがいい</p>
		職員による	<p>若い職員とベテラン職員のバランスは大切                  料理が上手な職員</p>
	反対		<p>大きい施設と小さい施設の両方が必要だと思う                  施設を小さくしたら、施設に入った方がいい子が入れなくなりそうで心配</p>



地域分散化	賛成	地域との関係	施設に対する地域の見方が変わると思う。「施設だから」と地域や学校で馬鹿にされたことがある 施設らしくなくなることは良いことだと思う。外から施設とわからない生活はいい 地域のいろんな人と会えるのは良い経験になると思う 友達を家に呼べるようになる
		生活の質の向上	ひとりで入浴できる 冷蔵庫を自由にあげることができる お出かけも自由で柔軟な生活ができる 静かに暮らせると思う 楽しそう 家事はしやすくなる。子どもが家事をする時間が増えるのは将来のためにいいと思う
	条件次第	学校に近いならいい 駅の近くならいい 友達の家の近くならいい 子どものメンバーによる。関係性や年齢構成。自分はおとなしい子なら小さい子でもいい 家の前に置く車や自転車の台数の多さで「ここ何？」ってなるから工夫や配慮が必要	
	反対	ルールがゆるくなったら子どもがわがままになってケンカが増えそう 地域でいじめられやすくなりそう	

(5)「施設を出た後の生活」について

高校/大学に行きたい	高校や大学に行きたい理由・目的など	高校に行くのは義務に近いと職員から言われている 安定した仕事に就きたいから大学に行きたい 大学に行きたいけど、施設の先輩が皆就職してるから言いづらい いろんな資格をとりたい。就職の選択肢を増やしたい 資格がとれる専門学校に行きたい 楽しく過ごしたい、遊びたい
	大学進学にあたっての不安	大学に行きたいけど周囲が応援してくれない 学費など経済面の不安がある
親・家族についての不安		親の体調が心配 自分より年齢の小さいきょうだいの世話や進学などが心配 親と一緒に暮らせるかどうか心配、親と住みたいけど、問題を解決して欲しい 親と仲良く暮らせるか心配 親にお金を全部使われてしまわないか心配 親が経済的にも精神的にも頼りにならない。けど一緒に住みたい気持ちはある
施設退所後の生活への期待		早く施設を出てペットを飼いたい シェアハウスを試してみたい
経済的な問題に関する不安		金銭管理が不安（ほぼ全員） 貯金や銀行のこと（口座の作り方など）保険や年金について教えて欲しい 生活に十分な収入を得られるか不安

将来、就きたい仕事	警察官になりたい。困っている人を助けたいから 漫画家になりたい、 身体を動かす仕事がしたい トリマーなど動物関係の仕事に就きたい (2) ペットショップの店員 調理師など料理関係の仕事に就きたい (2) 美容師 作業療法士 保育士 介護福祉士 制服を着なくてもいい仕事 <b>NASA</b> 人に喜んでもらえる仕事 陸上選手になりたい 漁師になりたい
-----------	--

相談相手がいない不安		相談相手が身近にいなくなるという不安 寂しいと思う 漠然と怖い 出た後も家庭訪問や家事支援に来て欲しい 就職のとき、施設入所歴は不利にならないか心配
施設の間関係の 継続	施設の友だちとの関係	転校するのがいや
	施設の職員との関係	施設を出た後も、施設の近くに住みたい
生活への不安	学校生活への不安	勉強についていけるかが不安 学校で友達関係を上手につくれるか不安 昔の地元の友達に会ったときに、入所していたことをどう説明するか
	自分のコントロール	施設を出たら、勉強しなさいとか言ってくれる職員がいないから心配 昼夜逆転しないか心配 好きなものばかり食べて栄養が偏りそう 悪い友達に流されないか心配、入所前と同じ悪いことをしないか心配
	家事スキルに関する不安	家事全般が自分でできるか不安 料理、食事の準備、部屋の掃除が苦手
	社会常識や社会スキル	ご近所トラブル、迷惑かけたりしないか自分が不安 電車の乗り方、毎日ちゃんと通勤できるか不安

(6)その他

学校について	施設に対する偏見	子ども同士の人間関係がしんどい 「施設の子」って見られたくなくて、学校とかでは気をつかっている
	教員にお願いしたい配慮	大事な書類の印鑑が施設長の名字なので、提出するときに気を遣う 学校の保護者懇談に、実親と職員が一緒に来るのをやめてほしい 教員が褒めてくれたりして関係がいいと、その教科は頑張れる
施設生活について	ハード面を中心としたアメニティの充実	お風呂の設備が整えて欲しい 駐輪場が狭くて屋根がない ペットを飼いたい、家庭菜園をやりたい
	衣食住の充実	ごはんの時間を遅くしてほしい。夜におなかがすくから。 おやつは現物ではなく現金で支給して欲しい（好きな物を買ったりしたい） 施設の老朽化を改善して欲しい 洋服代が足りない 靴が年1回しか買えないのは改善して欲しい リュックなど部活のための買い物でお小遣いが足りなくなる
	子どもの趣味／嗜好への配慮	髪の毛を染めることを許して欲しい 携帯を夜間に職員に預けなくてはいけないのは困る お小遣いを増やして欲しい ピアスをあけさせて欲しい
	プライバシー	お風呂はひとりで入りたい 一人部屋がいい

施設のルール について	行動や活動の制限	<p>施設内恋愛は禁止。  お小遣いを増やして欲しい  行動範囲を広げて欲しい、休日の外出時間や外出範囲（自転車で行ける範囲）  一般的にルールが厳しいと思う時がある  門限の男女差をなくしてほしい、門限、テレビを見る時間の見直し  就寝時間を遅くしてほしい  友達と夕飯を食べに行くのを許可して欲しい</p>
	子どもの個別ニーズ と支援や説明	<p>親・家族の話を聴きたくても聞けない  セラピーがある人となない人の違いがわからない  治療目標が高くてなかなかクリアできない</p>
	行動や活動の制限	<p>施設の行事が楽しいのでこれからもお願いしたい  お風呂の時間を柔軟にして欲しい  携帯電話の使用時間の制限を改善して欲しい  もっと調理体験がしたい</p>
	施設らしいルール	<p>走ったらダメというルールはいや  ○曜日は掃除（施設の共用空間）というのはいや</p>
職員に ついて	職員への満足と感謝	<p>とても優しい人ばかり  優しい職員も厳しい職員も必要</p>
	子どもへの関わり の向上	<p>数学（高校の数学<b>B</b>や数Ⅲ）など難しい勉強を教えることのできる職員が必要  反省していなくても口だけで謝っても許されてしまう子もいる  子ども同士のトラブルのとき、いつも年上の子どもを我慢させる傾向にある  職員によっていうことが違うのを統一して欲しい</p>

家族との関係	実親との関係	親と電話やLINEがしたい（していい人とダメな人がいる） 保護者との面会・外泊が減ったのが不満
	里親との関係	バイト先に出す書類に親子関係とかを書く欄があって困った 名字のこととか書類のことを、里親に直接質問するのは気まずい 高校で提出する書類で、里親の名字と自分の名字が違うのを友達に見られたくない 表札の名字と自分の名字が違うので、友達を家に呼ぶときいつもごまかしている 委託児童のほかに一時保護委託の子が来た時に、友達に関係を説明できない